



ク サ ソ テ ツ



収穫適期のコゴミ

本州以北ではコゴミという名でなじみ深い山菜です。ゼンマイに似た形の若い芽を摘んで利用します。生長した株の姿がソテツに、また若芽がこごんでいる形からこう呼ばれます。秋に出てくる孢子葉は雁足(ガンソク)と呼び、生け花に用いられます。アクがなく、ゆでてお浸し、ゴマ和え、クルミ和えにされ、歯ざわりがよく、ぬめりがあるおいしい山菜です。

組織培養で大量増殖が可能で、定植3年目から収穫でき、県内にも産地が広がっています。新葉が美しく細かい根が張るので観賞用、法面保護用としても利用できます。



培養苗定植4年目の畑(井川町)→

作 型	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
露地 親株養成	苗定植○……………○										
コゴミ	雁足, コゴミの収穫は定植3年目から □□□収穫										
ふかしコゴミ	株掘取り・伏込み○∩…□□□□□収穫										
雁足	抽台△…………□□□□□収穫・乾燥										

親株養成

- 土地の選定：土壤水分の多いやや半日陰地
- 定植：11～3月に苗を条間100cm, 株間40cmに植える。
- 肥料：a 当たり各成分1kg程度を2～3回に分けて施す。
- 管理：除草を徹底し、敷き草や灌水をする。標高が低く日射が強い場所は遮光する。
- 収穫：定植後1～2年は収穫せず、親株養成に努める。雁足は10月以降に切り日陰乾燥させる。
- 観賞：春の新葉がすがすがしい。4月中旬～5月が見頃。

ふかし栽培

- ふかし床：内張りで99%遮光したハウス内に深さ30cmの床を築くかコンテナを利用。
- 株採取：寒さに十分遭った1月下旬以降、直径4cm以上の株を掘り取る。
- 伏せ込み：株間10cm程度に垂直に植え込んだ後十分灌水する。肥料は不要。
- 管理：適度に灌水し床土の乾燥を防ぐ。
- 収穫：10～15cmに伸びたものから切り取る。露地栽培では過度の収穫を慎み親株養成に努める。

問い合わせ先

徳島県立農林水産総合技術支援センター 農業研究所 中山間担当
 TEL (0883) 74-72-0239 FAX (088) 72-6868

<http://www.green.pref.tokushima.jp/nogyo>